

# 配管洗浄のエキスパート 人呼んで、「詰まり抜き王子」

## Company Data



愛知県名古屋市中区西味鏡 4 丁目 203 サンダイマンション 1F  
URL : <https://skywalker3.jp>



嶺田社長が排水管や下水管の洗浄という仕事で経験を蓄積し、35歳で独立し設立したのが『スカイウォーカー』。「詰まり抜き王子」として、一般家庭やオフィス、飲食店などの水回りのトラブルを解決に導いている。本日は社長に、元プロボクサーの竹原慎二氏がお話を伺った。

### ――まずは嶺田社長の歩みから。

生まれも育ちも愛知県岡崎市で、やんちゃな青春時代を過ごしました。社会に出て、定職に就かない日々がしばらく続きましたね。そんな中、派遣で紹介され水回りの仕事をする機会がありました。その2年後にその会社でアルバイトとして入り、しばらくすると正社員に。そちらでは10年間ほど勤めましたね。主に手掛けていたのは、排水管や下水管の洗浄でした。

――あまりメジャーなお仕事ではありませんよね。そちらでは10年以上働かれていたわけですから、社長にとってやりがいのある仕事だったのでしょうか。

やはり汚れていたものが綺麗になっていくのは楽しく、すっきりするものです。

また、お客様は困り事が解消されるとても喜んでくださるので、そこが自分のやりがいにもなっていましたね。

そして独立し踏み切ったのは35歳の時。しかし『スカイウォーカー』設立当初はコロナ禍で、厳しい立ち上がりでした。ですのでその日を生きていくために、やろうとは思っていなかった水回り以外の仕事をしていた時もあったんです。その中で「このままでは駄目だ。仕事は自分の得意なものに絞ろう」と決意。そして自らを「詰まり抜き王子」と称し、水道管や下水管の詰まり抜きに力を入れていきました。



――斬新な名前ですね（笑）。お仕事の依頼は来ましたか。

YouTubeに詰まり抜きの作業動画を上げるなどの努力が実り、徐々に仕事をいただけるようになりました。今ではYouTubeの登録者数は5万人を越えていますし、何百、何十万と再生されている動画がいくつもあつてます。

しかし、仕事をもらえるようになって思ったのは、お客様に我々の業界は思いの外グレーなイメージを持たれているということ。要するに、ぼったくりの請求

をする悪徳業者が多いんですよ。その点当社の仕事は明朗会計。明確かつ正当な料金、お見積りをさせていただきます。そして詰まりなどのトラブルの原因や、我々の作業の説明や確認なども、つぶさに行います。

――そのようにして、信頼を積み重ねていっているわけですね。現在は、何名のスタッフさんがおられて？

3名で、全員元々つながりがあった人たちなんです。営業は僕が一人で行っています。営業に関してはサラリーマン時代の5年間ほどで叩き上げられてきたので、慣れたものです。どこに飛び込むのも電話をするのも平気ですよ。

――自信のほどを感じます。お話も尽きませんが、最後に今後の抱負をお聞かせください。

先ほども申し上げた通り、この業界には悪徳業者が蔓延っています。当社のような企業が成長し認知度を上げていけば、悪徳業者に騙される人を減らすことにつながると思います。それを実現するために、今後とも誠実な仕事を着実に手掛け続けていきたいですね。

(2022年7月取材)



「横行する悪徳業者に対して問題意識の高い嶺田社長。被害者を一人でも減らしたいというその熱い思いに、私も共感しましたよ。社長であれば、今後も順調に信頼を積み重ねていけると思います！」

interviewer  
竹原 慎二

